

令和7年度和歌山県文化表彰推薦募集要項

1. 趣旨

文化の向上発展に特に顕著な功績のある個人や団体を表彰することにより、和歌山県の芸術文化の振興を図ることを目的とします。

2. 表彰の種類

文化表彰には下記の3種類の賞があります。

(1) 文化賞

文化分野で国際的又は全国的に権威のある賞を受けるとともに継続的に高水準の活動が続けるなど、その功績が顕著で、和歌山県の誇りに値すると認められる個人又は団体を讃えるものです。

(2) 文化功労賞

長年にわたり和歌山県の文化活動の普及・発展・充実に貢献し、地域の活性化や地域文化の向上に寄与したもの、もしくは長年にわたり文化分野で国際的又は全国的に優れた活動を重ね文化の向上発展に寄与した個人又は団体を讃えるものです。

(3) 文化奨励賞

文化分野で国際的又は全国的な大会等で優秀な成績を収めたもの、もしくは和歌山県の文化活動の普及・発展・充実に貢献したもので、将来一層の活躍が期待できる個人又は団体を讃えるものです。

平成20年度に「きのくに芸術新人賞」及び「きのくに技能奨励賞」と統合した賞です。

3. 表彰の対象者

表彰の対象者となるのは下記のいずれかに該当する方です。

(1) 和歌山県出身者（和歌山県の学校出身者を含みます。）

(2) 和歌山県在住者（和歌山県に在住していた者を含みます。）

(3) 和歌山県を拠点として活動を行っている個人又は団体

(4) 上記(1)～(3)にはあてはまらないが、特に和歌山県の文化振興に寄与している個人又は団体

※ なお、個人の場合、生存者を原則としますが、死亡後概ね1年未満の場合は対象とします。

4. 表彰の対象分野

表彰の対象となる分野は下記のとおりです。

(1) 芸術（文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊その他の芸術）

(2) メディア芸術（映画、漫画、アニメーション、コンピュータその他の電子機器等を利用した芸術）

(3) 伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎その他のわが国古来の伝統的な芸能）

(4) 芸能（講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱その他の芸能）

- (5) 生活文化（茶道、華道、書道、服飾、食文化、デザインその他の生活文化）
- (6) 学術（人文科学、社会科学、自然科学その他の学術）
- (7) 伝統工芸品（生活用品を含む）
- (8) その他（囲碁、将棋、国際交流等）

5. 表彰の方法

知事表彰状、徽章（メダル）及び副賞を贈呈します。表彰式は令和7年11月～令和8年1月頃の予定です。

6. 推薦者

文化表彰選考委員会及び名匠表彰選考委員会の現委員を除く個人又は団体とします。ただし、自薦はできません。

また、推薦できる人数は各賞1名（団体）に限ります。

なお、推薦にあたっては、できる限り候補者、候補団体の了承を得てください。

7. 留意事項

被推薦者が推薦を受けた賞以外の賞にふさわしいと選考委員会が判断した場合は、その賞の受賞候補者としてします。

8. 選考結果通知

すべての推薦者に対して選考結果を通知します。

9. 個人情報保護

提出書類に記載された個人情報については、和歌山県文化表彰に係る事務の目的以外には使用いたしません。

10. 推薦手続

(1) 推薦時期

令和7年4月21日（月）～6月30日（月）消印有効

(2) 提出書類

- ① 推薦書（個人は別記様式1、団体は別記様式2）
- ② 会員名簿及び規約（団体のみ）
- ③ 関係資料（公演等プログラム、パンフレット、著書、CD、ビデオ、作品の図録や写真等で、推薦書記載の業績内容を示すものに限りします。）

※ ①の書類については、和歌山県のホームページからダウンロードできます。
また、記載にあたっては必ず記載要領を参照してください。

（ダウンロード用 URL）

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/022100/hyosho/hyoshoyoko.html>

※ ③の関係資料については、目録（様式任意）を作成の上、それぞれ1点提出ください（最大5点まで）。審査終了後、返却させていただく予定です。

※ 被推薦者本人から上記の①から③までの書類等の一部又は全部が提出された場合、その推薦は「自薦」とみなし、受け付けできません。

(3) 提出先（持参もしくは郵送）

和歌山県企画部企画政策局文化学術課

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2050 FAX 073-436-7767

(4) 問合せ先

提出先と同様

11. 近年の受賞者

令和6年度

文化賞 松澤 佑次（医学者）

文化功労賞 堀 道雄（動物生態学者）

文化奨励賞 北島 佳奈（ヴァイオリン奏者）

文化奨励賞 田中 秀介（画家）

令和5年度

文化賞 松谷 武判（現代美術家）

文化功労賞 松山 馨（歌人）

文化奨励賞 川島 ケイジ（シンガーソングライター）

文化奨励賞 木ノ下 裕一（補綴家、ドラマトウルク）

文化奨励賞 紀州の民話をオペラに実行委員会（アマチュア音楽劇団）

令和4年度

文化賞 武内 和彦（環境学者）

文化功労賞 T O N P E I（歌手）

文化功労賞 宮澤 敏夫（音楽家）

文化功労賞 宮西 照夫（医学者）

文化奨励賞 岩田 直樹（グラフィックデザイナー）

文化奨励賞 寺下 真理子（ヴァイオリン奏者）

文化奨励賞 冷水 乃栄流（作曲家）